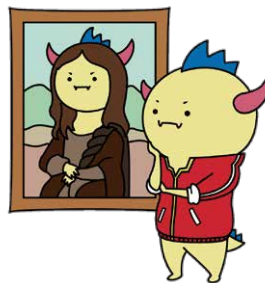


福井県の「今」を伝える

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくい 福井県広報誌 2022 4

今月の読者
プレゼント



同じ姿の
ボクを探して
応募してね。
はぴっ！



総合グリーンセンター(坂井市) 花の展示温室

特集

「チームふくい」で県政を推進
新型コロナウイルス感染症対策

みんなのでつくる福井の未来

県は、長期ビジョンに掲げる福井県の将来像を実現するため、各分野で活躍する専門人材と協働して政策を作り上げる新しい行政スタイルへの転換を図っています。また、徹底現場主義のもと、県民との対話の場を増やし、寄せられた意見を積極的に県政に反映しています。

ふくい政策デザイン

時代を反映した新しい政策を生み出すためには、利用者目線で物事の本質を見極め、自由な発想で解決のアイデアを示す「デザイン思考」が重要です。県は、これまで産業分野で活用してきた「デザイン」という視点を政策分野にも取り入れるため、デザイナーやクリエイターのアイデアを政策に反映する「ふくい政策デザイン」を、令和元年度から開始しました。これまでに交通安全の分野や福祉分野などでデザインの発想をもとに新たなプロジェクトが生まれ、展開されています。

こうした行政とデザイナーの連携について、デザインを通してまちづくりにも深く関わってきたTSUGI(ツギ)代表の南山直広さんは、「そもそもデザインとは『計画する・設計する』



「行政がデザインに注目してくれることは喜ばしいし、我々デザイナーもさらに頑張っていきたい」と南山さん



未来につなげる福井県デザインシンポジウム (R3.12.10開催)



未来戦略アドバイザー (第3期) 委嘱式 (中央: 県DX推進監 左右: 未来戦略アドバイザー)



杉本知事による現場でトーク(おおい町)



クリエイターとの政策検討ワークショップ

副業・兼業による専門人材の活用

地方の状況が多様化する昨今、課題解決や政策立案には外の力、都市部で活躍している専門人材の知見も重要です。県は令和元年度に都道府県で初めて、地方の課題解決に活躍してもらおう、副業・兼業限定の人材「未来戦略アドバイザー」を募集しました。

初年度は長期ビジョンの広報を担う

人材を選任し、県のビジョンを県民にわかりやすく伝えるためのビジュアル化や、SNSによる情報発信の立案などで成果を上げました。令和2年度は、データ分析のスキルをもつ専門家2名を委嘱。客観的な数字に基づいた情報(エビデンス)で、現在も政策立案に力を発揮していただいています。

今年度はさらに、DX(デジタルトランスフォーメーション)の専門人材2名を選定。県民目線のDX推進に向け

て、庁内や市町のDX人材の育成などに取り組んでいます。

現場でトーク

県民の声を新たな政策に反映していくため、県では職員が自治会や公民館、企業などに出向いて生の声を聞く「現場でトーク」を実施。昨年は新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインでも開催しました。杉本知事も現場の声

を直接聞きたいという強い思いで県内各地に数日間滞在する「微住」を実践し、地域の方々と対話を重ねています。これらの取り組みを通し、県内外の多くの人々の力を借りながら、チームふくいで福井の未来をつくっていきます。

- ◎ 未来戦略課
① 0776-20-0225 ② 20-0623
- ◎ 広報広聴課
① 0776-20-0221 ② 20-0622

政策デザインから生まれた政策事例

交通安全家族!

「光ってこそ、人生。」をキャッチコピーに、反射材の普及と交通ルールやマナーを守る大切さを訴えています。マネキンを使って、とある福井の家族を視覚化し、反射材の効果と家庭で交通安全について考えてもらうことを狙っています。ラジオドラマCMで高齢者が直接耳にする機会を増やしたほか、ショッピングセンターなどで実際にマネキンを設置した巡回展を実施しています。



反射材は、あなたの命を守ります。



(詳しくはこちら)

フクシオン

障がい者の「幸せ就労」実現のため生まれたプロジェクト。タイトルは「福祉にアクション」の想いからです。障がい者の作った商品そのものに価値を見出し、工賃向上を図るため、商品の開発力強化や、民間企業との仕事マッチングサイトの開設((社福)福井県セルフ運営)などを行っており、今後は民間企業との連携や社会の認知度アップの方法もデザインしていきます。



(詳しくはこちら)



みなさんの声 お聞かせください

知事への提案便



現場でトーク



知事メッセージ みなさんと一緒に

福井県の目指す将来像実現のため、協働による県民主役の県政を進めます。

福井県長期ビジョンで描いた将来像を実現するためには県民・企業・団体・市町が力を合わせ、一丸となって行動することが重要です。

これからも県民のみなさんの声を県政に反映させながら、各主体と協働し、新たな政策を進めていきます。



知事 杉本 達治

新型コロナウイルス感染症対策

- 県内の感染経路が特定できる感染者の**9割**がマスクなし会話時に感染
- 感染によって、家族や職場、友人等へ感染が拡大し、医療や福祉など社会機能へ影響を及ぼし、**社会のリスク**も拡大

感染防止対策を徹底しましょう

●おはなしはマスク

ワクチン接種後も会話をする際は、マスクの着用を徹底しましょう
 マスクなしの感染事例では、飲食を伴う事例がほとんどです
 例：同僚・同級生と昼食、換気が悪い職場で食事・休憩 など
 外食する際は、「ふくい安全・安心認証店」をご利用ください
 認証店の皆さまは、「会話時のマスク着用」など感染対策の徹底を利用者へ呼びかけてください



●みんなで、高齢者を守る



高齢者の方が「自分で自分を守る」ための行動

- 家庭内でも会話の時はマスクを着用
- 外出時は人混みを避けて行動
- 3回目の接種券が届いた時点で接種できるワクチンを早めに接種

家庭内で徹底したい感染対策ルール

ま	か	せ	て
マスク	かんき	せんよう	てあらい
家庭内でもマスク着用	定期的に換気	タオル・コップは自分専用、できれば食事の時間も分けて	こまめに手洗い



●他県との往来について

県からの要請など、最新の状況をホームページでご確認ください

「症状がある方」「症状がなくても不安な方」は **受診相談センター** にお電話ください。
 ☎0776-20-0795 FAX20-0797

※感染状況により、発行日時点で内容が変更となっている場合があります。

新型コロナの影響を受けた事業者を支援します

●中小企業者等事業継続支援金

売上げが減少した事業者の事業継続を支援します。
 対象：令和4年1月から4月までのいずれかひと月の売上げが3年前、2年前または前年の同月と比べ
 ①70%以上減少した事業者 ②50%～70%減少した事業者
 ③30%～50%減少した事業者
 給付額：①30万円 ②20万円 ③10万円
 ※既に申請済みの場合はご相談ください。
 受付期間：令和4年6月30日(木)まで
 福井県事業継続支援金コールセンター ☎0776-50-6458(平日9時～17時)

各種支援制度のご紹介

事業者向けの支援制度について、お困りごとの内容別に紹介しています。



こちらからご覧ください。

ワクチン接種について

●ワクチンの3回目接種はお早めに

3回目の接種券が届いたときに接種できるワクチンをできるだけ早く接種するようにご検討ください



●相談窓口

福井県新型コロナワクチン接種相談センター
 相談内容：副反応などの専門的な問い合わせ
 受付時間：24時間(土日・祝日含む) ☎0776-20-2210 FAX20-0797
お住まいの市町のコールセンター、相談窓口
 相談内容：接種の予約、会場に関すること など

相談窓口一覧
(市町含む)



接種は強制ではなく、個人の判断により受けていただくものです。職場や周りの人に接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしたりすることのないようお願いいたします。

令和4年度当初予算・令和3年度2月補正予算が成立しました

感染拡大防止

相談窓口の一元化や民間検査機関等への検査費用支援などの相談検査体制、医療機関での病床確保の支援や宿泊療養施設の設置、軽症者等の自宅経過観察の実施などの医療提供体制の確保を引き続き行います。さらに、ワクチン接種について、ワクチン流通調整等の実施や大規模接種会場の設置・運営、医療機関や市町への支援を実施します。

経済再生

国の事業復活支援金に加え、第6波の影響により売上げが減少した事業者の方への支援金交付など、県内企業への支援を継続して実施します。また、小売・飲食・サービス業の店舗で使える電子クーポン「ふく割」の発行や県内旅行代金の割引など、切れ目なく県内の消費喚起を図っていきます。

陶芸館・越前古窯博物館

さくら染めの春のストール

4月2日(土)9時30分～、13時～
陶芸公園の桜の枝でやわらかいシルクストール(30cm×130cm)を草木染めます。春らしい淡いピンクページの色味が楽しめます。



- 各回10名 ※事前予約優先
- 3000円(お抹茶と春の生菓子付)※キャンセル料 3日前から100%
- 持ち物 ゴム手袋、汚れてもよい服装

しだれ桜のもとでアフタヌーンティー

4月3日(日)11時～、14時～
古民家の一本桜を眺めながら、越前焼の春の小皿に盛り付けられた、和洋菓子や軽食など「春の5種セット」をお抹茶やコーヒーなどの飲み物と一緒に楽しめます。



- 各回6組(1組3名まで) ※事前予約優先
- 2500円/名※キャンセル料 7日前から100%

〒越前町小曾原120-61 ☎0778-32-2174 FAX32-2279
開9時～17時(入館は16時30分まで) 休3月28日、4月4、11、18、25日

歴史博物館

企画展「戦国越前の謎を解く～真柄十郎左衛門の正体など～」

5月10日(火)まで
戦国一の豪傑として全国的にも名高い真柄十郎左衛門に関する新発見資料「真柄氏家記覚書」を初公開するとともに、姉川合戦図屏風など、真柄氏に関する資料を展示し、真柄十郎左衛門の正体や真柄一族・真柄大太刀の謎に迫ります。



- 〒福井市大宮2-19-15
- ☎0776-22-4675 FAX22-4694
- 開9時～17時(入館は16時30分まで)
- 常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)
- 休4月13、27日

海浜自然センター

春の砂浜で生きものを探してみよう

4月10日(日)9時～12時(雨天中止)
砂浜の生きものを小型の地引網やタモ網で採集して観察します。

海の森のかくれんぼ名人たちを探してみよう

4月17日(日)9時30分～12時(雨天中止)
春の海に豊かに茂る海藻の中には、小さな魚やエビ、変わった生きものたちがたくさん隠れています。タモ網で小さな生きものをすくって観察します。

- 小学生以上(小学生保護者同伴)
- 先着20名 ●100円/名
- 〒若狭町世久見18-2
- ☎0770-46-1101 FAX46-9000
- 開9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休3月28日、4月4、11、18、25日

県立図書館

ビジネス支援コーナー「2021年ビジネス支援コーナーで貸出の多かった本」

4月10日(日)まで
ビジネス支援コーナーの本の中で、2021年の1年間に貸出の多かった本を特集します。

白川文字学の室ポスター展示「旅立ちの日に～旅にまつわる漢字～」

4月10日(日)まで
「旅」にまつわる漢字が白川文字学でどのように解釈されているかをポスター展示で紹介いたします。



ティーンズコーナー「科学道100冊」

4月17日(日)まで
本を通じて科学の面白さや素晴らしさを届ける、理化学研究所と編集工学研究所の共同プロジェクト「科学道100冊」の中から、県立図書館所蔵本を特集します。

- 〒福井市下馬町51-11 ☎0776-33-8860 FAX33-8861
- 開9時～19時(土日祝は18時まで) 休3月28日、4月4、11～15、18、25日

すこやかシルバー病院

一般研修「脳を活性化させよう」

4月8日(金)13時30分～14時20分
心と体を元気にする活動を実演します。

一般研修「認知症に関する制度と専門病院受診方法」

4月14日(木)13時30分～15時
介護保険制度、認知症専門病院受診等について説明します。

園芸LABOの丘

3色のコギクの苗を作ろう

4月29日(金・祝)10時～11時
夏に咲く赤、白、黄の3色のコギクの挿し苗(30本)を作ります。



- 〒美浜町久々子35-32-1
- ☎0770-47-6162 FAX47-6163
- 開9時30分～17時
- 休3月28日、4月4、11、18、25日

ふるさと文学館

福井の絶景を描いた文学

6月22日(水)まで
足羽川桜並木や東尋坊など、福井の絶景が登場する文学を紹介いたします。



加古里子没後4年展

4月16日(土)～6月22日(水)
福井ゆかりの絵本作家、加古里子の絵本や複製原画を、数点ずつ紹介します。

- 〒福井市下馬町51-11(県立図書館内)
- ☎0776-33-8866 FAX33-8861
- 開9時～19時(土日祝は18時まで)
- 休3月28日、4月4、11、12、13、14、15、18、25日

自然保護センター

自然観察の森の生きものたち

4月22日(金)～6月26日(日)
センター周辺の自然観察の森で見ることのできる植物、昆虫、鳥、哺乳類等の標本・剥製・生体展示等の他、自然観察の森の見どころ紹介をします。

「ふくい星空写真展2022」の天体・星景写真を大募集

今年度は、福井市自然史博物館との共同開催です。奮ってご応募下さい。詳しくはホームページで

福井県自然保護センター 検索

- 〒大野市南六呂師169-11-2
- ☎0779-67-1655 FAX67-1656
- 開9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休3月28日、4月4、11、18、25日

第10回越前陶芸村しだれ桜まつり

4月9日(土)10時～17時/ナイトイベント17時～20時
4月10日(日)10時～16時

3年ぶりに越前陶芸村の大クラフト市を開催!約140のブースが展覧し、丁寧に作られた手仕事の逸品や美味しいグルメが集まります。9日(土)には夜桜の中でスカイランタンの打ち上げを行い、幻想的な光景をお楽しみいただけます。



- 〒越前陶芸村(越前町小曾原)
- 〒越前陶芸村しだれ桜まつり実行委員会(福井県陶芸館)
- ☎0778-32-2174 FAX 32-2279

福井城址に行こう!! 春まつり

4月3日(日)10時～16時

天守台茶屋、福の井水汲み体験、越前和紙の墨流し体験、お堀でのボート体験などを楽しめます。



- 墨流し体験500円/名、ボート体験500円/名 ※雨天中止の場合あり
- 〒福井城址(福井市大手)
- 交通まちづくり課
- ☎0776-20-0724 FAX 20-0729

ゆうあいシアター「サクラサク」

4月22日(金) 14時～15時55分、19時～20時55分
4月23日(土) 10時～11時55分、14時～15時55分

田中光敏監督作品「サクラサク」(2014年制作)をお送りします。この作品は、さだまさし自身の父親の思い出を下書きに描かれた物語。福井県の美しい自然をはじめとするオールロケの“家族のロードムービー”です。

- 〒ユニー・アイふくい(福井市下六条町)
- 各回先着60名
- 4月21日(木)まで
- 福井ライフ・アカデミー本部
- ☎0776-41-4206 FAX 41-4201

県外医学生等を対象とした奨学金(返還免除規定あり)の貸与希望者を募集します。

対象:福井県出身の県外大学医学部5年、6年生。または、福井県出身の県外医療機関で臨床研修医1年目の方。
貸与額:約230万円を2年間(総額約460万円)
応募期限:4月28日(木)まで(予定)
詳しくはお問い合わせください。



- 地域医療課
- ☎0776-20-0345 FAX20-0642

地域の情報をピックアップ! まちのタネ

小浜市

コウノトリのLINEスタンプ販売中!

小浜市国富地区で57年ぶりに、特別天然記念物コウノトリのひなが誕生。小浜第二中学校の生徒が、小浜市活性化案を採る探究学習の一環として、このコウノトリをイメージしたLINEスタンプ「おもしろかわいいスタンプ!小浜コウノトリ」を作成しました。愛らしいキャラクターが多種多様な一言をつぶやいています。売上げの全額は小浜市国富地区の「コウノトリの郷づくり推進会」に寄付されます。

全24種 120円

スタンプ購入はこちらから



※各施設は、新型コロナウイルスの感染状況により閉館している場合があります。開館時でも、混雑時の入館制限など必要な感染予防対策を行っています。各施設を利用の際は、マスクの着用やアルコールによる手指消毒など、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。
※掲載している内容は変更や中止になる可能性があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。

とんがろう!ふくい人

県内でとんがった活動をしているふくい人を紹介!



堀越 一孝・みき
UMIHICO
OPEN OBAMA

Facebook


Instagram


県外から小浜市に移住し、夫婦でデザイン事務所「UMIHICO」を運営。ウェブマガジン「NEST INN OBAMA」の運営や地元有志で結成したチーム「OPEN OBAMA」で、マーケットイベント『OBAMALIVING PARK CARAVAN』を主催!また、「る・おぼんど〜」も結成し、小浜の新たな土産制作に挑戦するなど、まちの賑わいづくりに貢献。



中村 和幸
カンケイ商店代表

Facebook


Instagram


大野市で、移住者と地元の方で作る、空き家を活用した共有オフィス&地産地消できる飲食店「カンケイ商店」を運営。1階は飲食店「イチナナバル」、2階はリモートワーク、ワーケーションの拠点となる共有オフィスを整備。地元のお店を集めたマーケットなどを開催し、地域の活性化を図っている。



加藤 瑞穂
コミュニティナース
まあるカフェ

Facebook


Instagram


「人とつながり、まちを元気にする」コミュニティナースとして、福井市の「まあるカフェ」で活躍中!医療やケアを地域に溶け込ませるために、カフェという日常の空間の中で、病気になる前から地域の人たちと関わっている。まちの人が笑顔になるような各種企画も実施している。


※詳細は、福井県チャレンジ応援チーム公式SNSをご覧ください!上記2次元コードからアクセス!





今月の恵み
**九頭竜
まいたけ**

豊かな香りと味わいのきのこ

まいたけは、標高1,000m余の深山に自生するきのこ。運よく発見できれば、舞い踊るほどに喜んだことからその名が付けられたと言われています。昭和63年ごろから施設内で菌床栽培が開始。山間部である大野の厳しい寒さから育まれる、味・香りの良さと適度な歯ごたえが特長です。

まいたけを使った
レシピはこちらから → 

「朝だよ!ハピネスふくい」でも紹介!
 毎週日曜
朝7時放送! 

読者 プレゼント

九頭竜まいたけセット

九頭竜まいたけ1株、乾燥まいたけ(20g)1袋、
まいたけご飯の素(2合用)1袋、まいたけカレー(1食用)2箱

アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で**7名様**にプレゼントします。

アンケート

Q1 NEWSふくいをお読みになったご感想を教えてください。

- (1)内容について
1.大変良い 2.良い 3.普通
4.あまり良くない 5.良くない

(2)良かった記事(複数回答可)

- 1.表紙 2.特集① 3.特集②
4.ふくいインフォ 5.まちのタネ
6.とんがろう!ふくい人 7.今月の恵み



Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

- 1.新聞折り込み 2.コンビニ・スーパー
3.インターネット 4.その他(自由記述)

Q3 NEWSふくいで今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください。(自由記述)

Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします。(自由記述)

Q5 表紙と同じ右の「はびりゅう」は何ページにいますか?



応募締切 **令和4年 4月23日(土)**

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別・電話番号を必ず記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください。(お一人1通まで)

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は5月中旬に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報広聴課 NEWSふくい
※ホームページでの応募はこちらから



友だち登録をお願いします!
福井県公式LINE

※LINEアプリを起動し、こちら→
を読み取ってください



フォローお願いします!
ツイッター「福井県広報広聴課」



「NEWSふくい」はデジタルブックでも配信しています。
スマートフォンやタブレットで「Catalog Pocket(カタポケ)」の
アプリまたはブラウザ版をご利用ください。(多言語対応、音声読み上げ機能あり)



はびりゅうと写真撮影会開催!

NEWSふくいの
表紙になるかも?

県内観光地などで、はびりゅうが広報誌用の写真撮影をします。はびりゅうと一緒に写真を撮ってみませんか?

場所、時間、詳細は県広報広聴課ホームページや県公式LINE、県広報広聴課ツイッターでお知らせします。

